



井上 護 議員

《一般質問》

問 コミュニティバスの運行を 答 本年度中には方向性を出す

現在、巡回福祉バスの利用状況や近隣の具体的な事例、対象に、アクアスを利用して自主的な体力づくりや社会的孤独感の解消及び要介護状態の予防を目的として、巡回福祉バスを運行している。交通弱者の移動を確保する観点から、福祉バスの運行をアクアスのほか町内の主要公共施設へも巡回するよう約束しているが、第5次総合計画でも、公共交通の充実や利用促進と併せて福祉バスの有効利用も検討するよう掲げている。

大木町では、健康福祉センターを拠点に福祉バスを運行しているが、高齢者や障害者の移動は、どこへ行くにも大変不便との声を聴く。第5次総合計画の中で、町の主要施設を巡回する交通体系の整備について検討するとされているが、コミュニティバス運行についての考えを伺う。

大木町では、健康福祉センターを拠点に福祉バスを運行しているが、高齢者や障害者の移動は、どこへ行くにも大変不便との声を聴く。第5次総合計画の中で、町の主要施設を巡回する交通体系の整備について検討するとされているが、コミュニティバス運行についての考えを伺う。

運営に係る資料を収集して、校区コミュニティ組織などを通して町民の皆さんより、地域の相互扶助機能の再構築と併せて、共助による移動手段の確保や福祉バスなどによる移動手段の提供のあり方について意見を聞き、さらに、運行補助を行っている西鉄バス羽犬塚線のあり方も、筑後・大川両市と協議した上で具体的な方針を打ち出したい。

高年齢者が生き生きと暮らすため、どのような巡回福祉バスの利用について、具体的な取組を伺う。



生活支援バスを利用する様子



巡回する支援バス

留所の数を多くすると、乗車時間が長時間になるなどの課題もある。コミュニティバスの運行や乗り合いタクシー等、移動困難者の交通手段確保についてはさまざまな課題はあるが、高齢者が生きがいを持って生き生きと暮らすためには今後必要な施策なので、平成24年度中には方向性を見出し、具体化できるよう取組を進めたい。

この3月31日をもって定年退職致しました。奉職以来42年間、町民の皆様には温かいご厚情をいただき、誠にありがとうございました。退職は致しましたが、未だ60歳。健康である限り働いて、少しでも地域への貢献ができればと思っております。本当に長い間ありがとうございました。

研修先 福岡県町村監査委員協議会 総会研修会

日時 平成24年2月27日

研修会場 福岡県自治会館 201・202会議室

参加者 川村代表監査委員、中島和正監査委員、広松久人監査事務局長

研修内容

2月27日、福岡県自治会館において町村監査委員総会・研修会が開催されました。

総会において、平成23年度の会務報告から平成24年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)が審議され全会一致で可決されました。

また、総会の中で、監査機能の充実強化を図る決議文と要望書を町村監査委員協議会の副会長でもある川村代表監査委員より上程され全会一致で決議されました。

その後の監査委員研修会では、講師に公認会計士・税理士でもある佐伯直輝氏をお迎えして「監査委員の任務について」と題し、地方自治法の成り立ちから見る監査委員の任務の理解、実効性のある監査を行うための心構えから具体的な手法にわたり詳細な説明を受けました。参加した私たちが現在の監査のあり方も含め、十分参考になる有意義な研修会でした。



総会にて決議文を朗読される川村(副会長)代表監査委員

鶴岡政勝 事務局長就任あいさつ

4月の人事異動で、総務課から議会事務局に異動となりました鶴岡です。事務局経験はありませんが、議員及び関係者の皆様の御指導をいただき、議会全般のスムーズな運営と議会の持つ機能を十分に発揮できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



広松久人 事務局長退任あいさつ

この3月31日をもって定年退職致しました。奉職以来42年間、町民の皆様には温かいご厚情をいただき、誠にありがとうございました。退職は致しましたが、未だ60歳。健康である限り働いて、少しでも地域への貢献ができればと思っております。本当に長い間ありがとうございました。

